

令和7年11月21日

社会福祉法人はーとふる ほっと・東安根本ホーム
地域連携推進会議 議事録

1、日 時

令和7年10月31日 10:00～12:00

2、場 所

社会福祉法人はーとふる ひばり 会議室

3、出席者

- ①利用者代表 Aさん（グループホームほっと利用者）
- ②利用者代理 Bさん（Aさん成年後見人）
- ③家族代表 Cさん（グループホーム東安根本ホーム利用者家族）
- ④地域の関係者 Dさん（NPO 法人 「のだ・一粒の種」）
- ⑤福祉の知見者 Eさん（社会福祉法人野田市社会福祉協議会
野田市成年後見支援センター 係長）
- ⑥法人理事長 小林公平
- ⑦グループホーム管理者 名代京平
- ⑧グループホームサービス管理責任者 千田弘美
- ⑨グループホーム生活支援員 関広太

4、議題

①施設やサービスの透明性

- ・事業所の取り組み
- ・障がいについての説明
- ・GH制度の説明
- ・苦情解決、BCP事業継続計画、虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会
洪水時の避難経路確保計画の情報共有

②利用者の権利擁護

- ・事業所のGHの説明
- ・施設見学
- ・グループホームほっと利用者への質疑応答

③施設見学（ぱーる→東安→ほっと）

- ・質疑応答
- ・感想

5、議事録

- ・年齢 65 歳以上の方は介護保険に切り替える方針か？

→は一とふるでは共生型にしていない。現状 65 歳を超えている利用者もいるが今までの生活を送れている人。高齢の症状などが出てきた場合に、施設内で他の利用者の移動も多くある環境なので、危険が高い可能性がある。利用者個々の状況を見て今後判断していきたいと思っている。

- ・GHと他の事業所を利用している際に、課題が起きた時どっちが責任をとるのか。などの問題に直面している。相談員さんが大変だと思う。。。
- ・見学させていただいて、一人一人個別の支援をされていて感動した。カードの内容を覚えて自信を持って自立して活動しているのを見てすごく丁寧に支援されているのだと感じた。高齢化の話も出ていたができるだけ長くここで見て頂けたら幸せだろうなと感じた。
- ・正直家とGHの行き来が本人にとって何を感じているのか分からないこともある。だけど家からGHに行く時は嬉しそうに出ていくので安心はしている。